

カナダに行って

湧別高校 2年 石黒 亮雅

私は、2週間のカナダ派遣に参加しました。行こうと思った理由としては、日本と違う文化を知りたい、コミュニケーションを取れるようになりたい、自分の可能性を広げたいと思い参加しました。

事前研修では、コミュニケーション能力の低さがでてしまい、周りの人とあまり話すことができなかつたので、周りの人とたくさん話し、距離を縮めるということが1つの目標でした。私は、その目標を達成するために始めに他の研修に行く人とコミュニケーションをとりました。それが、カナダへ行った時に積極的に自分から話せるようになると思ったからです。そのようにした結果、自分からもちょっとだけ話せるようになります、ヒルトップハイスクールの人たちや他のホストの人たちとも仲良くなれました。今でも連絡を取り合っている人も何人かいいます。

カナダではたくさんのこと学びました。観光の日では、自分たちよりも先にいた動物は尊重しなければいけないということを学びました。これは、ガイドの川野さんが言っていたことなのですが、本当にその通りだなと感じました。カナダでは野生の動物のために、ワイルドライフオーバーパスやアンダーパスという動物が移動するためだけに作られたものがありました。これは人間にも言えることだと思います。だから、最近は手すりやスロープが増えているんだなと思いました。

ホームステイが始まっているから、自分の気持ちをしっかりと伝えること、恥ずかしがらざんでもやってみるということを学びました。あっちの人は、あまり気をつかわないと聞いていたからしっかりと自分の思ったことは伝えるべきだなと思いました。恥ずかしがらないというのは、夕食会のダンスの時に学んだことで、ホストの人たちは恥ずかしがらずに踊っていました。その姿を見てノリって大事なんだなと思い、恥ずかしがらずになんでもやってみるということを学びました。このことは、学校生活にも役立てていき、分からぬことがあったら恥ずかしがらずに聞こうと思います。

カナダと日本との違いがたくさんありました。自然に関するることは、山火事をほっといたり、だいたいの湖の色がエメラルドグリーンだったりしました。湖の色がエメラルドグリーンになる理由としては、氷河が溶けた作用によってあんなきれいな色になったらしいです。文化の違いは、カナダは16歳から車を運転することが認められていたり、お金を払う時はだいたいカードを使っていました、フレンドリーな人たちが多くいたなどの違いがありました。日本とは全く違う文化を身を持って体験できてよかったです。

このカナダ派遣を通して私はとても成長したと思います。まず苦手としていたコミュニケーションを克服できました。カナダの人たちはみんなとてもフレンドリーなのでとても話しかけやすかったため、人と話すことが日本にいるときよりも多かったためコミュニケーション能力が向上したと思います。また、英語の力も向上したと思います。ホームステイを始めた最初の頃はグーグルに頼ってしまったけど、日が経つにつれ、自分が言いたいことを簡単な英語で伝えることができたり、少しだけ聞き取ることができるようになっていったからです。この研修で学んだことを活かして自分自身もっと成長したいと思うのでこの研修のことを忘れずに生活していくたいと思います。